

霧が丘六丁目 まちづくりニュース

2016年12月

色づいた街道の桜の葉も散り、霧が丘はこれから秋から冬へと向かいます。そんな美しい季節の移ろいを、霧が丘の家の庭先でおいしいコーヒーを片手に楽しんでみてはいかがでしょうか？ さて、今回は、霧が丘六丁目推進会認定についての続報と、推進会初のイベント「庭先カフェ」の報告をお届けいたします。

1 推進会とプラン認定の記者発表が行われました

1.1 横浜市都市整備局地域まちづくり課による記者発表

横浜市都市整備局地域まちづくり課は11月15日付で、霧が丘六丁目まちづくり推進会と同まちづくりプランの認定についての記者発表を行いました。記者発表の資料と霧が丘六丁目まちづくりプランは、横浜市のホームページに公開されました。インターネットを通じて、多くの方にプランをご覧いただけるようになりました。

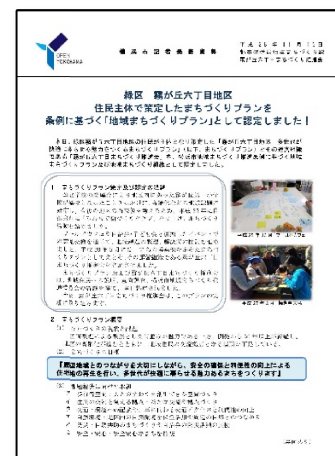
このプランに基づいたまちづくりの活動に関心を寄せてくださる大学研究者もいらっしゃいます。霧が丘六丁目のまちづくりが社会の幅広い関心を集め、育まれていくための一歩が始まっています。

・記者発表公開資料 URL

<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/chiikimachi/press/20161115press-kirigaoka6plan.pdf>

・霧が丘六丁目まちづくりプラン URL

<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/chiikimachi/katsuyou/pl-ninteibo.html#p16001>



1.2 まちづくり推進会定例会での認定証授与式



11月19日には、同日開催した霧が丘六丁目まちづくり推進会の定例会議に横浜市都市整備局地域まちづくり課・足立哲郎課長が出席していただき、組織認定証とプラン認定証の授与式が行われました。共同代表・小山哲也が認定証を受け取り、メンバー一同拍手でお祝いしました（写真）。

2 推進会発足後初のイベント開催



2.1 庭先カフェを開きました！



前回のニュースでお知らせした「庭先カフェ」を11月13日（日）に開催しました。会場は霧が丘6丁目にお住まいの吉田さん宅の庭先。花の咲くお庭にテーブルと椅子を並べて、傍らにはお菓子や小物、こだわり焙煎コーヒーのお店が出店。お天気にも恵まれ、近隣の方を中心に、約35名の方が来場、かぐわしいコーヒーの香りに包まれて、和やかな会話に花が咲きました。庭先を提供して下さった吉田様のご主人からは、次のようなメッセージをいただきました。

「秋が深まり、日々寒くなる中で、どれだけの方に来ていただけるか心配でしたが、当日はお天気にも恵まれ賑やかに終える事が出来ました。きれいな緑や花に囲まれ、本格コーヒーやクッキー、手作り品の販売を通じて色々な出会いがあり、話も弾み大変有意義なひとときとなりました。開催時間も3時間という短時間で、今後も大きな負担にならない程度で、ご近所さんでもそれぞれの庭先カフェが出来るようになれば、地域の交流もより増え、町もきれいになっていくと思います。うちもまたぜひ開催したいと思います。今回初めての開催という事で、周りの方々に多くのサポートをいただき、ありがとうございました。」

2.2 周辺地域の方々との連携でまちづくりがパワーアップ！

当日、出店などのご協力いただいた皆様は、会場を提供して下さった吉田様以外はすべて六丁目以外の方々でした。地区外の霧が丘、若葉台からいらしてくださいました。今回のような小さなイベントでも、地域外の方々のご協力をいただくことで、参加者の層もいつもよりずっと厚くなり、普段とは違うまちの賑わいを感じることができました。霧が丘六丁目という小さなまちを魅力的にしていくための鍵がここにあるのかもしれませんがね。庭先カフェをいっしょにつくって下さった皆さんに、心よりの感謝をお伝えします。



これから寒くなるので、庭先カフェはしばらくお休みになりますが、また機会を設けて開催したいと思います。お菓子作りが得意な方、手作りが大好きという方、またうちでもやってみたいという方、ぜひお声かけください。